

令和5年第4回定例教育委員会会議録

1. 開催日時 令和5年4月12日(水)
午後2時55分～午後3時45分
2. 開催場所 柏原市教育委員会 会議室
3. 出席した委員 教 育 長 新 子 寿 一
教育長職務代理 田 中 保 和
委 員 近 藤 温 子
委 員 西 村 弥 生 子
委 員 太 田 貴 之
4. 出席した職員 教 育 部 長 桐 藤 英 樹
教 育 監 中 平 好 美
教育総務課長 栗 田 聖 子
指 導 課 長 小 室 吉 昭
事務局教育総務課 塩 谷 行 由
5. 議 事 案 件
議案第13号 柏原市教育委員会事務局職員人事の承認について
議案第14号 令和5年度柏原市学力向上対策委員会の委員任命について
議案第15号 令和5年度柏原市障がい児就学支援委員会の委員委嘱について
議案第16号 令和5年度柏原市奨学生選考委員会の委員委嘱について
議案第17号 令和5年度柏原市立小・中学校教科用図書選定委員の委嘱について
議案第18号 柏原市立小学校・中学校教科用図書選定委員会に対する諮問について
議案第19号 令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の公表内容について
6. 報 告 事 項

7. 会議録の承認及び会議の要旨

新子教育長：定刻より少し早いですが、お揃いでございますので、令和5年第4回定例教育委員会会議を開会します。本日の会議録署名委員は、田中委員にお願いいたします。次に、事前に送付させていただいております会議録につきまして、ご意見等ございませんか。

委員全員：なし。

新子教育長：それでは、会議録は承認することにいたします。本日の議事に入ってまいります。本日の議事案件は7件です。どうぞよろしくをお願いいたします。それでは、議案の審議に入ってまいります。議案第13号について、教育総務課栗田課長より説明をお願いします。

栗田課長：議案第13号柏原市教育委員会事務局職員人事の承認について説明させていただきます。本日配布しております資料に人事異動内容を記載しております。ご承認いただきますようお願いいたします。

新子教育長：ご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。

委員全員：なし。

新子教育長：ないようでございますので、議案第13号柏原市教育委員会事務局職員人事の承認について、原案どおり承認してよろしいでしょうか。

委員全員：異議なし。

新子教育長：それでは、議案第13号柏原市教育委員会事務局職員人事の承認については、原案どおり承認することにいたします。次に、議案第14号について、指導課小室課長より説明をお願いします。

小室課長：議案第14号令和5年度柏原市学力向上対策委員会の委員任命について、指導課よりご説明申し上げます。本日差し替えたものを机の上に置かせていただいております。

柏原市学力向上対策委員会は、柏原市の小学校及び中学校に就学する児童・生徒の学力向上についての調査審議を行う場で、今年度もご示唆をいただきたいと考えております。柏原市学力向上対策委員会規則第2条第2項により別紙名簿の方々を任命したいと考えております。ご審議よろしくをお願いいたします。

新子教育長：ご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。

田中委員：名簿の内、2人目の方については現在学長をされていますので、役職の記載方法は、名簿1人目の方と合わせた方がよいかと思っております。

小室課長：分かりました。

新子教育長：他にご意見、ご質問等よろしいでしょうか。

委員全員：なし。

新子教育長：ないようでございますので、議案第14号令和5年度柏原市学力向上対策委員会の委員任命について、原案どおり承認してよろしいでしょうか。

委員全員：異議なし。

新子教育長：それでは、議案第14号令和5年度柏原市学力向上対策委員会の委員任命については、原案どおり承認することにいたします。次に、議案第15号について、指導

課小室課長より説明をお願いします。

小室課長：議案第15号令和5年度柏原市障がい児就学支援委員会の委員委嘱について、指導課よりご説明申し上げます。本日差し替えたものを机の上に置かせていただいております。

柏原市障がい児就学支援委員会は、障がいのある児童生徒に対する介助員の配置や就学相談を主に調査審議を行う場でございます。柏原市障がい児就学支援委員会規則第3条第2項により、別紙名簿の方々を委嘱したいと考えております。ご審議よろしく願いいたします。

新子教育長：ご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。

太田委員：教育専門家という役職の方はどのような経歴をお持ちの方ですか。

小室課長：元教員で、幼児教育を専門とされておられます。主に奈良県で就学相談等の活動をされておられる方です。

太田委員：分かりました。

新子教育長：他にご意見、ご質問等よろしいでしょうか。

委員全員：なし。

新子教育長：ないようでございますので、議案第15号令和5年度柏原市障がい児就学支援委員会の委員委嘱について、原案どおり承認してよろしいでしょうか。

委員全員：異議なし。

新子教育長：それでは、議案第15号令和5年度柏原市障がい児就学支援委員会の委員委嘱については、原案どおり承認することにいたします。次に、議案第16号について、指導課小室課長より説明をお願いします。

小室課長：議案第16号令和5年度柏原市奨学生選考委員会の委員委嘱について、指導課よりご説明申し上げます。本日差し替えたものを机の上に置かせていただいております。

奨学生選考委員会とは、就学の希望があるにもかかわらず、経済的理由のために高等学校等の就学が困難な者に対して奨学金を貸与することを目的とし、その適切な選考のための場で、今年度も審査をしていただきたいと考えております。柏原市奨学金規則第6条により次の方々を委嘱したいと考えております。ご審議よろしく願いいたします。

新子教育長：ご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。

委員全員：なし。

新子教育長：ないようでございますので、議案第16号令和5年度柏原市奨学生選考委員会の委員委嘱について、原案どおり承認してよろしいでしょうか。

委員全員：異議なし。

新子教育長：それでは、議案第16号令和5年度柏原市奨学生選考委員会の委員委嘱については、原案どおり承認することにいたします。次に、議案第17号について、指導課小室課長より説明をお願いします。

小室課長：議案第17号令和5年度柏原市立小・中学校教科用図書選定委員の委嘱について、指導課よりご説明申し上げます。令和5年度は令和6年度使用小学校教科用図書の採択の年となっております。柏原市立小・中学校教科用図書選定委員会規則第2条2項

により、机上に配付させていただきました名簿の方々に委嘱したいと考えております。

なお、選定委員のお名前についてですが、採択の公平確保の観点から採択終了後公表とさせていただきたいと考えております。ご審議よろしくお願いたします。

新子教育長：ご質問、ご意見等ございましたらお願いたします。

田中委員：藤井寺の件がありましたが、それを踏まえて何か対応されたことはありますか。

新子教育長：今のところは特にありませんが、藤井寺の件では校長だけでなく教育委員についても名前が挙がっておりました。その点では厳しく見ていく必要はあると思いたすが、前回のようなかたちで粛々と進めていけたらと考えております。

新子教育長：他にご意見、ご質問等よろしいでしょうか。

委員全員：なし。

新子教育長：ないようでございますので、議案第17号令和5年度柏原市立小・中学校教科用図書選定委員の委嘱について、原案どおり承認してよろしいでしょうか。

委員全員：異議なし。

新子教育長：それでは、議案第17号令和5年度柏原市立小・中学校教科用図書選定委員の委嘱については、原案どおり承認することにいたします。次に、議案第18号について、指導課小室課長より説明をお願いします

小室課長：議案第18号柏原市立小・中学校教科用図書選定委員会に対する諮問について、指導課より説明いたします。柏原市教育委員会から教科用図書選定委員会に対する諮問案が机上にございます。諮問事項は「令和6年度使用の柏原市小学校教科用図書の適正な採択を行うための選定について」で、理由につきましては「令和6年度使用教科書の採択について、教育委員会の判断と責任により、適切に行われる必要があります。したがって、綿密な調査研究に基づき、適正かつ公正な教科書採択が行われるよう意見を伺うものです」となっております。ご審議よろしくお願いたします。

新子教育長：ご質問、ご意見等ございましたらお願いたします。

委員全員：なし。

新子教育長：ないようでございますので、議案第18号柏原市立小・中学校教科用図書選定委員会に対する諮問について、原案どおり承認してよろしいでしょうか。

委員全員：異議なし。

新子教育長：それでは、議案第18号柏原市立小・中学校教科用図書選定委員会に対する諮問については、原案どおり承認することにいたします。次に、議案第19号について、指導課小室課長より説明をお願いします。

小室課長：議案第19号令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の公表内容について、指導課よりご説明申し上げます。別添の冊子をご覧ください。目次を飛ばしまして、まず1ページには調査の概要、調査学校数・児童生徒数、そして体力テスト種目と体力要素について記載しております。なお、この調査は小学校5年生及び中学校2年生の男女が対象となっております。

次に2ページをご覧ください。全国との比較になります。右端にございますT得点とは全国平均を50とした指標になります。全国との比較では、少し下回る結果となりま

した。項目ごとでみますと、全国との比較では、どの集団も2項目上回り、府との比較では、小学5年生男子を除いて、半数以上が上回っています。課題としましては、小学生が20mシャトルランに課題が見られます。

3ページは前回との比較になります。項目ごとでは、全32項目中16項目が前回を上回っております。T得点で見ましても、中学生男子を除いて前回より良い結果となりました。

4ページは3年前との比較です。つまり同一児童生徒の経年比較ということになります。太字色つきの箇所は3年前を上回っているもので、男女とも8項目中6項目で3年前より成長が見られます。そのことはグラフで右側が上がっていることから一目瞭然あり、今回の調査で最も良い点であると言えます。

5ページは体力合計点のこの6年間（令和2年を除く5回）の経年比較になります。体力合計点とは、8種目の体力テストの成績を1点から10点に得点化して総和したものになります。多少の高低はありますが、全国、府とも下降傾向になっております。

6ページは用語解説と説明で、7ページからは小学校に関する調査の詳細になります。この後は特徴的なものに絞ってご説明します。

まず7ページの体格集計からは、男子の肥満度がやや高くなっている傾向が見えます。

続く8ページでは、1週間の総運動時間が男子では420分以上の割合が高いですが、女子では60分未満の児童の割合が高い結果となりました。

次の9、10ページを見ますと、右下の総合評価から、男女ともAとBの評価が少ない結果となりました。

次は児童質問紙集計になっております。赤と緑が肯定的評価の割合となります。まず11ページですが、Q3「中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか」においては、男子は肯定的回答の割合はそれほど全国や府と変わりませんでした。女子は低い結果となっております。

12ページQ4、曜日ごとの運動時間ですが、男子では土日に府、全国を大きく上回っています。

13ページQ7の学習以外でテレビやゲーム機、スマートフォンなどの画面を見ている時間については、全国、府と比較して、長時間見ている割合は少ないですが、3時間以上見ている子の割合が、男子では4割、女子においては3割程度いることがわかります。

14ページ、Q10「体育の授業は楽しいですか」について、女子の肯定的回答が少ないのが気になります。先ほど、11ページでご説明した、「中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか」が少ないという結果にもつながっているのではないかと思います。

15ページは、楽しいとやや楽しいと答えた肯定的回答人の理由、16ページは、あまり楽しくない、楽しくないと答えた子どもの理由ですが、男子では、「3自分に合った場やルールが用意できていたら」、「9人と比べられなかったら」楽しいという結果が大きく突出しており、個人としての楽しみ方が顕著に表れた結果となっております。

17ページですが、Q12、Q13の女子の肯定的評価が少なくなっているのも、先ほどと同じで、中学校に向けて気になることろでございます。

18ページです。今回の質問で顕著に表れている結果でございます。Q15の授業でICTを活用していないの割合が男女とも多く、設備的な問題なのか、教師の意識の問題なのか今後分析する必要があると考えられます。

19ページを飛ばしまして、20ページ、Q17も女子の肯定的割合が少ないのも気になることろでございます。

21ページからは中学校になります。22ページの体格集計からは、2年生女子は全国並みですが、男子は全国、大阪ともに上回っていることがわかります。続く23ページの1週間の総運動時間では、男女とも、420分以上の割合が全国と比較して多くなっています。

24ページ、25ページは項目ごとの比較になりますが、男女とも持久走が抜けています。これは、桜坂中の生徒の結果になります。桜坂中では、府の駅伝大会で優勝するなど、力を入れている結果だと思えます。

26ページからの生徒質問紙集計では、全国・大阪と比較し、同じような結果となっています。

次の27ページでは、運動部の加入率が全国府と比べて高く、練習時間も多い結果となっており、柏原市の運動部の特徴でもあります。28ページQ5も同様の結果となっております。

29ページのQ8は、小学生同様3時間以上の割合が全国・府と比較して高くなっております。

30ページから34ページの結果は、概ね府や全国と比較して気になるところはあまりありませんが、やはりQ15については小学生と同様、今後分析する必要があると考えられます。

35、36ページについても。35ページの男子のできるようになったことがないというのが多いのが気になりますが、その他については、概ね府や全国と同様の結果になりました。

最後の児童生徒の体力・運動能力向上にむけた方策につきまして、37ページにある4つの視点から取り組みます。特に1につきましては、アンケート結果からも分かるようにICTの活用を進めていきたいと考えております。説明は以上でございます。ご審議よろしくお願ひいたします。

新子教育長：ご質問、ご意見等ございましたらお願ひいたします。

田中委員：体育でのICTの活用とは具体的にどのようなものですか。

新子教育長：例えばマット運動であれば、前転する時に横にカメラを置いて、自分の動きを撮影して姿勢や動き方を撮影します。撮影映像を見ながら体育の先生に言われたこと復習することができます。

小室課長：録画した映像を数秒後に再生するソフト等もありますので、子どもたちが自分で撮った動画を見ながら復習するということは学校現場でもしております。他には、ダ

ンスでは子どもたちが自分で踊ったものを録画し、体育の先生に提出します。体育の先生は評価をその場でするのではなく、送られてきた映像で評価を行っているところです。ただ、アンケート結果にもありますように、そのICT活用が、子どもたちのできるようになったということにどれだけ繋がっているかは分析が必要かと考えております。学校間の差なのか、教員による差なのか、種目によるところなのかといった点でも分析を進めてまいります。

田中委員：分かりました。

新子教育長：他にご意見、ご質問等よろしいでしょうか。

太田委員：小学校5年生女子の体育の授業に対する肯定的な回答が低い割合であるというところで、学年の特徴なのか、小学校の課題なのかというのはデータがないので分からないですけれども、中学校の女子は肯定的な回答割合が高いと。ということは、中学校は男子と女子に分かれて授業をしていることが良い影響を与えているのかもしれないなと。憶測ですが、小学校は男女共修で授業をしています、どちらかという男子側に偏りがちな授業形態をとっているために、女子の満足度が低い可能性があるのかなと思ってこのデータを見させていただいておりました。もしそうであるなら、授業の改善で運動に対して親しもうという意識が芽生えていくのかなと思います。小学校の授業のやり方は指導助言等されると思うので、女子のところに注目していただいてもよいのかなと思います。

課題や今後の方向性で運動する環境の整備という文言が出てきており、教育委員会ではなかなか難しいと思いますが、柏原市は自然がいっぱいあるけども公園が少ないですよ。河川敷でもサッカーボール・野球禁止になっているので実は運動する場所がない。横の八尾市に入ると、いくつも公園があって子どもたちが運動している光景を見ることができます。教育委員会だけでは難しいと思いますが、遊べるというか、運動ができるような公園があればいいのかなと感じます。

近藤委員：河川敷の話ですが、小学校では校区外に出るなと先生から言われています。それと河川敷には行ってはいけないとも言われているので、運動できる場が本当に少なく、小学生の子どもたちも不満に感じているようです。

また、資料7ページのところで、全国大阪府市区町村となっているので、柏原市となっている方が見やすくよいかと思います。

概ね体育の授業に対して前向きな意見が多かったと思いますので、引き続き楽しい授業を目指すことをお願いしたいと思います。

小室課長：分かりました。

新子教育長：他にご意見、ご質問等よろしいでしょうか。

委員全員：なし。

新子教育長：ないようでございますので、議案第19号令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果の公表内容について、原案どおり承認してよろしいでしょうか。

委員全員：異議なし。

新子教育長：それでは、議案第19号令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の

結果の公表内容については、原案どおり承認することにいたします。本日の議事案件は以上です。

(指導課より議案第10号及び第11号の文言一部修正について報告)

以上で第4回定例教育委員会会議を閉会いたします。

本教育委員会会議の議事の経過に相違ないことを証するためにここに署名する。

令和 年 月 日

柏原市教育委員